

食育・給食だより



令和6年5月

八代市立第二中学校 食育担当

新学期が始まって、1か月が経ちました。



新しい環境、新しい勉強に慣れてきた頃でしょうか？

だんだんと暖かくなってきて、時には暑い日もあり、熱中症に気を付けなければならない季節となりました。植物たちは新緑のきれいな季節でもあります。季節の変わり目で、体調を崩しやすい時期でもあります。食事・運動・睡眠の生活リズムを整えながら、日々をすごしていきましょう。



学校における食育の推進

～教科等と給食を関連した食育を推進します。～

学校での食育は学校教育全体を通して推進し、食に関わる資質・能力を育成します。

（知識・技能）

食事の重要性や栄養バランス、食文化等についての理解を図り、健康で健全な食生活に関する知識や技能を身に付けるようにする。

（思考力・判断力・表現力等）

食生活や食の選択について、正しい知識・情報に基づき、自ら管理したり判断したりできる能力を養う。

（学びに向かう力・人間性等）

主体的に、自他の健康な食生活を実現しようとし、食や食文化、食料の生産等に関わる人々に対して感謝する心を育み、食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を養う。

給食の牛乳からプラスチックストローが無くなりました。

今までストローを使って飲んでいた牛乳ですが、ストローが無くなり、自分で飲み口を作って飲む方法に変わりました。

なぜでしょう？



押す 横に開く 引き出す

SDGsは、2015年9月の国連サミットで採択されたもので、持続可能な世界を実現するために2030年までの15年間で達成するために掲げた国際目標です。社会や経済、地球環境についての17の目標と169のターゲットから構成されています。その一つとして海のプラスチックごみ問題からプラスチックゴミ削減への取組の一つとして、学校給食用のストローの削減に取り組みました。この取組は、作る企業の責任と使う消費者の責任として両方が環境問題を考え、取り組んでいくことが求められています。

12 つくる責任
つかう責任



14 海の豊かさを守ろう

